

養老町まちづくりビジョンがスタート

4月から新しいまちづくりが始まります

まちづくりビジョンの役割

養老町まちづくりビジョンは、養老町のまちづくりの方向性を明らかにし、行政と住民が協働して今後のまちづくりを進めていくためのビジョンとなるものです。

本町では、これまで五次にわたる「総合計画」を策定し、施策を進めてきました。しかし、地方自治法の改正により基本構想の策定義務が撤廃されました。今後のまちづくりを計画的に進めていくため、独自の判断で、新たに「まちづくりビジョン」という位置づけを持たせて策定しています。これは、住民と行政が協働して多様な社会問題の解決に取組み、持続可能なまちづくりを模索していくことが必要であるとの考え方によるものです。今日の多様な社会問題は、簡単には解決できないものばかりです。住民と行政が手を取り合いながら様々な試行錯誤を重ね、よりよい方向性を模索していかねければなりません。そのための指針となるものが「まちづくりビジョン」です。

基本構想

【基本理念】

人と地域を結ぶまちづくり

地域とのつながりを大切にしながら、多様な人とのつながりも育んでいきたいとの考えから、「人と地域を結ぶまちづくり」をまちづくりビジョンの基本理念とします。

【将来像】

人があつまり楽しく 生きがいのあるまち

ここ（養老）にしかないもの、ここ（養老）でしかできないことを、ここ（養老）で体験するための取組みを進め、多くの関係人口を有するまちをめざします。まちの魅力を発信することを通じて、人があつまり、人と人つながり、地域に活気が満ち、様々なチャンスが生まれるまちの実現をめざしていきたいと考えています。

【施策の大綱】

1 魅力あふれる地域づくり

養老町の魅力を町外に発信して多くの人に知っていただく

2 未来を担う人づくり

ともに、実際に養老町に触れ、関わりを持ってもらう取組みを進め、関係人口の増加をめざします。そのために、地域づくりの担い手を育てるとともに、養老町の魅力を再発見しその資源を活かす取組みを継続できる、持続可能な実施体制の構築をめざします。

また、地域の魅力を未来につないでいくために、循環型のまちづくりを推進します。

3 安心・安全な生活基盤づくり

生活習慣病の予防、疾病の重症化予防、介護予防など、多様な健康づくりを進め、安心して生

4 活力あふれる基盤づくり

活できるまちづくりを進めます。

また、地域で安心して生活できる地域福祉施策を進めるとともに、子どもと子育て家庭、高齢者、障がい者・児に対する各種福祉施策を進めます。

さらに、防犯・防災対策、交通安全対策などを充実し、安全で安心できるまちづくりを進めます。

5 行政経営機能の強化

まちづくりビジョンを実行し、成果をあげていくため、持続可能な行財政運営を推進します。

また、今後の社会環境の変化や新たな課題の発生などにも対応できるよう、行政組織のマネジメント機能の強化を図ります。